

ムクの木の ななほ保育園 完成！



永会西河内大紀町有林



役員紹介

(新)は新任

代表理事組合長 山添裕康

理 事 大野義隆

副組合長理事 梅田利幸

理 事 水野訓行

副組合長理事 前野昌茂

理 事 大内 結(新)

監 事 吉田 一之 (大宮地区)

大喜多真也(新) (紀勢地区)

大内 錦司(新) (大内山地区)

平成22年度の役員改選より、役員の定数を18名から15名に削減しました。 (理事12名、監事3名)

旧役員の皆様には長きに亘り組合経営にご尽力いただき心より感謝申し上げます。

地域材の活用に向けて

完成！



平成22年2月 大紀町打見地内に大紀町立ななほ保育園が完成しました。

この保育園は、地元のエープラスエス建築設計事務所による木造平屋建て（建築面積856m²）で地域のスギ・ヒノキのムク材（原木材積220m³）を使用する在来工法の設計でした。そのため原木を大紀森林組合が、その製材を三瀬谷地区木材協同組合が担当し双方が協力して建築用材を調達いたしました。

当組合としましては、これからの大紀町を担っていく園児がすくすく成長してほしいという願いを込めて、原木は50年間かけて育てられてきた大紀町永会西河内地内の大紀町有林から伐出しました。調達したスギ・ヒノキの丸太は、柱、梁、桁用等として約1,300本となり、園児たちに木の温もりと柔らかさが伝わることと思います。

このように地域材の活用に協力させていただける事は、組合としても本当にありがたいことであり今後も積極的に取り組ませていただきたいと思っています。



日本各地でブナ科のナラ類やシイ、カシ類が大量に枯れる「ナラ枯れ」が発生しています。この病気は体長5mm程度の「カシノナガキクイムシ」が集団で木に穴をあけ、菌を持ち込むことで発生します。
紅葉の時期でもないのに突然山が真っ赤に枯れることから「第二の松くい虫」ともいわれています。

三重県における被害状況

1999年に旧紀和町を中心に東紀州地域で発生、1年でほぼ終息。
2007年に紀北町や南伊勢町にてウバメカシに多数の被害木が発見、
その後大紀町を含めた7市6町で被害が確認。
カシノナガキクイムシは大径木に加害する傾向があります。予防方法、駆除方法については組合までお問い合わせください。

木工教室

人気の椅子づくり

当組合では、森林業務だけでなく、さまざまな祭りやイベント、森林学習等をとおして、地域の皆さんとの繋がりを深める努力を積極的に行っています。

今年度は、4/25「太平つつじ山祭り」、5/16「阿曽湯の里まつり」、6/18「大紀町内小学校交流会」に参加させていただきました。作った椅子が皆さんの自宅で活躍してくれているとうれしいのですが。



阿曽湯の里まつり



太平つつじ山祭り

第27号

大紀森林組合だよい

平成22年9月 発行



ナギの木 大紀町錦金蔵寺

風が吹く...苦難をなげおあ...に通じるところから、ナギの木は海上安全、家庭円満のおまもりの木として、各地の神社などに植えられています。この木もまた、地域の人々の気持ちを平安にしてから、数年の歳月を経たときついでしょう....

表紙
中谷よう子さん

もくじ

- 山林作業の多様化・造林補助事業 1~3
- ななほ保育園完成・役員紹介 4
- カノカガキムシ被害・木工教室 5

頁

三重県度会郡大紀町崎239-2

TEL. 0598-74-0224

FAX. 0598-74-0379

業務E-Mail taikisin @ma.mctv.ne.jp

総務E-Mail taikisom @ma.mctv.ne.jp

H22.9 大紀森林組合ホームページを開設しました

<http://www.ma.mctv.ne.jp/~taikisin/>

山林作業の多様化

大紀森林組合では森林管理、森林整備、作業道、林産事業を通じ、組合員の皆様のご要望を伺いながら地域の山づくりを進めています。最近は地域からの依頼も多様化しておりますが、出来るだけそうしたご要望に応えられるよう業務に取り組んでいます。

人家裏の伐採

人家周辺の植栽木が大きくなり、暴風雨による被害を受ける恐れがあるため、伐採や枝払いの作業を依頼される事が多くなってきました。危険性のある高木をあらかじめ伐採する事は、風倒木被害を未然に防止するために重要な作業です。



支障木伐採

危険木や台風後の倒木処理、土木工事に係る伐採など様々な支障木伐採の依頼が増えています。



剪定

手入れの行き届いた庭は美しく、気持ちの良いものです。庭木にとっても枝葉が混み合って風通しが悪く日が入らない状態になると枯れやすくなり、病害虫の原因にもなります。庭木の剪定の作業についても依頼される事が多くなりました。



送電線の線下伐採

発電所で起こされた電力を安全に供給するために、送電線の保安伐採作業が必要になります。当組合では平成20年より株シーテックの線下伐採を行っており、大紀町内を中心に行き伐採範囲の調査から伐採まで行っています。



造林補助事業

作業種 林齡	植付	下刈	枝打	除伐	間伐 (5年毎)	備考
1年生	<input checked="" type="radio"/> *①	<input type="radio"/>				*①植栽本数 概ね 2000本/ha以上 (再造林のみ)
2年生～10年生		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/> *②			*②間伐率20%以上
11年生～15年生			<input checked="" type="radio"/> *③			*③間伐率 20%または30%
16年生～上限なし		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/> *④			



平成23年度以降、林業施策において大きな転換期を迎えようとしています。
造林補助事業の内容についても、大きく変化する可能性があります。